

観点1	基礎・基本の定着
観点2	主体的に学習に取り組む工夫
観点3	内容の構成・配列・分量
観点4	内容の表現・表記
観点5	言語活動の充実

教科名	美術
第1推薦	116 日文
第2推薦	9 開隆堂

(美術) 各教科書の主たる特徴及び意見

発行者名	主たる観点	主たる特徴
9 開隆堂	観点1	題材ごとにふりかえりに4観点「美術への関心・意欲・態度の目標」「発想や構想の能力」「創造的な技能」「鑑賞の能力」を色分けして示し確認するようにしている。基礎的な技法や知識などの習得させたい内容を黄緑色の四角の中に示している。
	観点2	図や写真とともに発想や制作の手順とポイントを示している。生徒作品と作者の言葉を載せている。生徒の制作風景等活動場面を取り上げている。制作中の手元の写真を載せている。
	観点3	題材を分野等に分けて配列している系統順ではない。「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」「ガイダンスや資料的な内容」
	観点4	折り込み作品のサイズが大きい。折り込みに「ガイダンス」や「資料的な内容」が示されている。
	観点5	題材ごとに鑑賞のきっかけとなる問いかけなどが示してあり、言語活動を促している。作品紹介や、作品制作のための資料等、ワークシートを用いた事例を掲載している。「比べてみよう(第1学年)」や「原寸ギャラリー(全学年)」で鑑賞を通して言語活動の充実を図っている。いくつかの生徒作品には作者のコメントが付してある。
38 光村	観点1	題材ごとに身につけたい力を「美術への関心・意欲・態度の目標」「発想や構想の能力」「創造的な技能」「鑑賞の能力」の4観点到に沿った「目標」として示している。学習後に目標が達成できたらチェックする口を設けている。巻末の資料ページには、学習を支える資料として学習に関する技法や用具の使い方が載っている。
	観点2	図や写真とともに発想や制作の手順とポイントを示している。生徒作品と作者の言葉を載せている。生徒の制作風景等活動場面を取り上げている。
	観点3	題材を分野等に分けて配列している。「はじめに」「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」「学習を支える資料」
	観点4	折り込み作品のサイズが大きい。「特別展示室」のページは観音開きになっている。巻末折り込みに「資料的な内容」が示されている。

	観点5	<p>題材ごとの目標の中に「～について話し合おう」と設定しており、言語活動を促している。いくつかの生徒作品には作者のコメントが付してある。アイディアスケッチやレポート等、ワークシートを用いた事例を掲載している。第1学年、第2・3学年の最初のページ「感じたことを話し合おう」で、お互いの感じたことを交流することを呼びかけている。「原寸大で鑑賞しよう（全学年）」に鑑賞の視点を示している。</p>
116 日文	観点1	<p>題材ごとに「学びのねらい」として「美術への関心・意欲・態度」「発想や構想」「創造的な技能」「鑑賞」に関する4観点を色分けしたマークとともに示している。学習内容のポイントを題材ごとに示している。</p>
	観点2	<p>図や写真とともに発想や制作のポイントを示している。学習の「POINT」が示されている。生徒作品と作者の言葉を載せている。生徒の制作風景、活動風景を載せている。また、目線を意識している。</p>
	観点3	<p>題材を分野等に分けて配列している。「オリエンテーション」「デザインや工芸など」「学習に役立つ資料」</p>
	観点4	<p>折り込み作品のサイズが大きく壮大。「教科書美術館」のページは観音開きになっている。各冊の巻末に、主に題材に関する資料が掲載されている。</p>
	観点5	<p>「学びのねらい」に鑑賞の観点が設定しており、言語活動を促している。いくつかの生徒作品には作者のコメントが付してある。自分の考えを説明するアイディアスケッチやレポートを掲載している。「教科書美術館」には「～について話し合いましょう」と記しており、話し合いを促す記述がある。</p>